

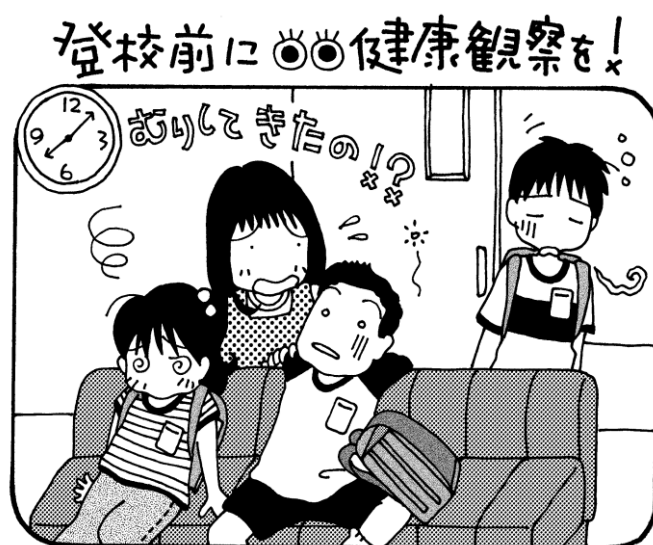
令和7年度の保健室

(集計期間 令和7年4月～12月)



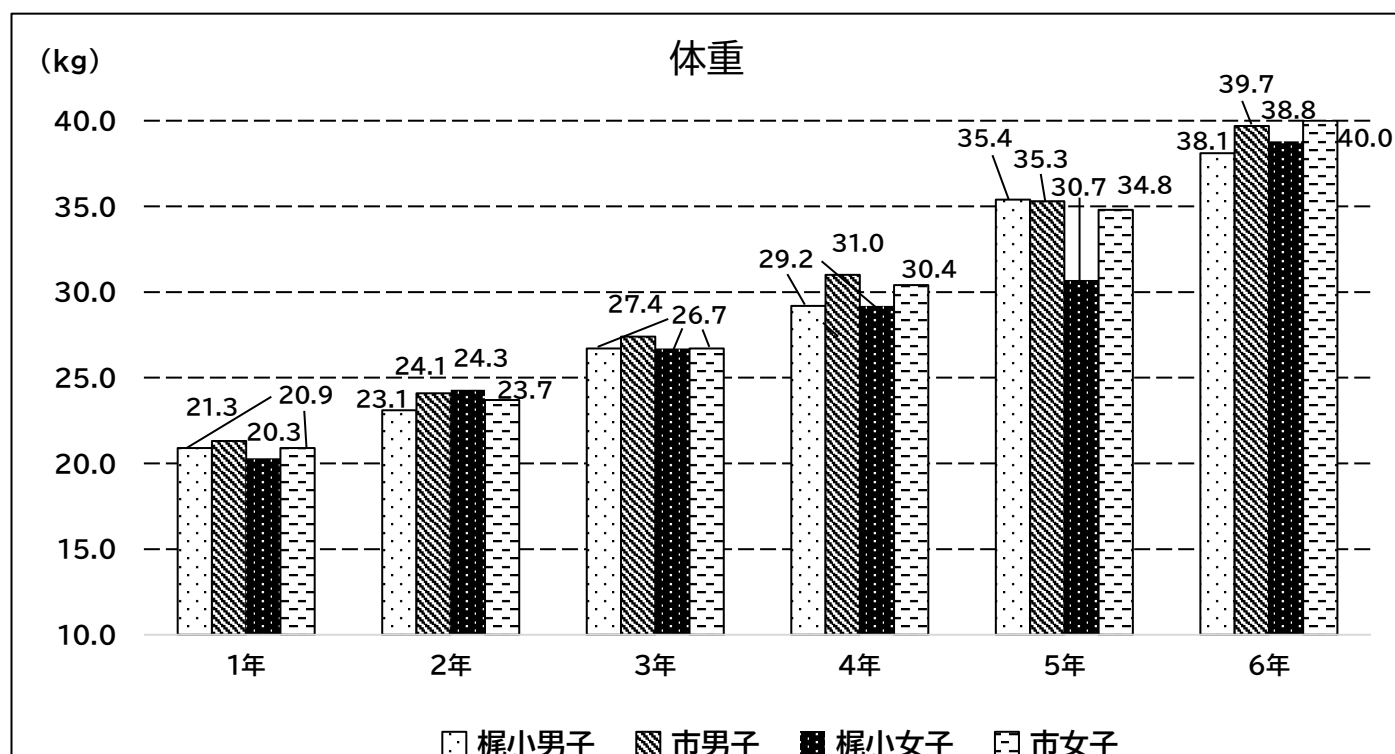
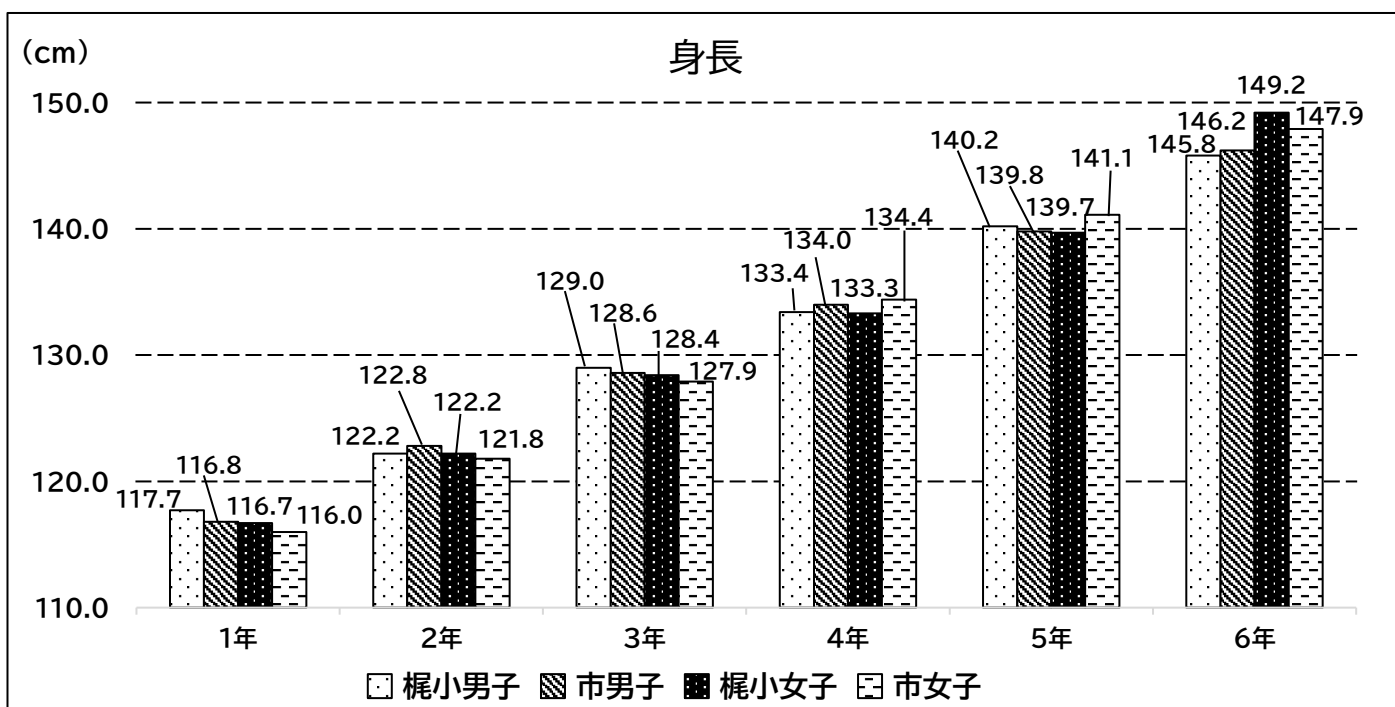
目次

- 1. 令和7年度定期健康診断結果 1
- 2. 保健室利用状況 5
- 3. 医療を要した人が 9
- 4. 欠席者数・学校感染症発生状況 11



1. 令和7年度定期健康診断結果

(1) 身長・体重の平均



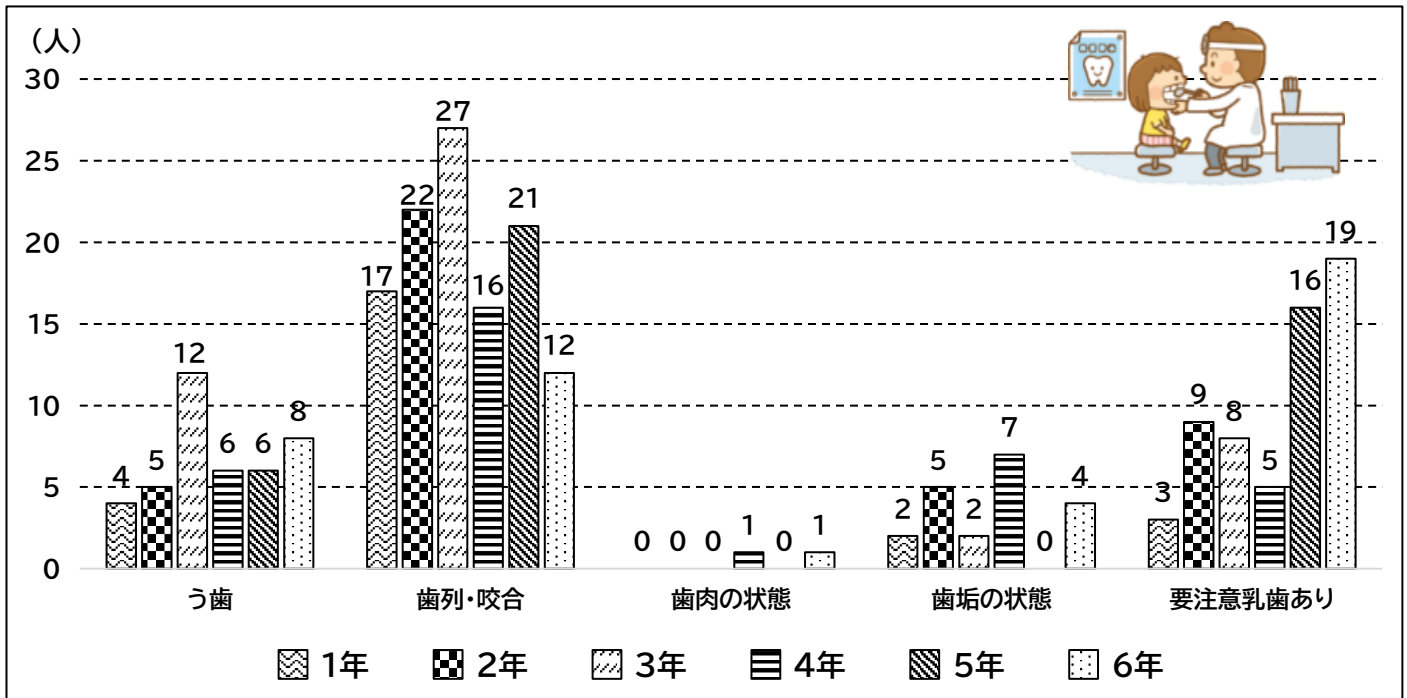
- 男子の身長では、市の平均と最も差があるのは1年生で、その差は0.9cmでした。
- 女子の身長では、市の平均と最も差があるのは5年生で、その差は-1.4cmでした。
- 体重は、男女ともに、市の平均を下回る学年が多かったです。
- 男子の体重では、市の平均と最も差があるのは4年生で、その差は-1.8kgでした。
- 女子の体重では、市の平均と最も差があるのは5年生で、その差は-4.8kgでした。
- 市の平均と比べると、身長が高いのに対し体重が軽い学年が多いです。

(2) 内科検診

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計(人)
受診対象者	0	0	0	0	2	2	4
受診者数	0	0	0	0	1	2	2

・今年度は、側わん症の疑いや、心雑音による受診対象がありました。

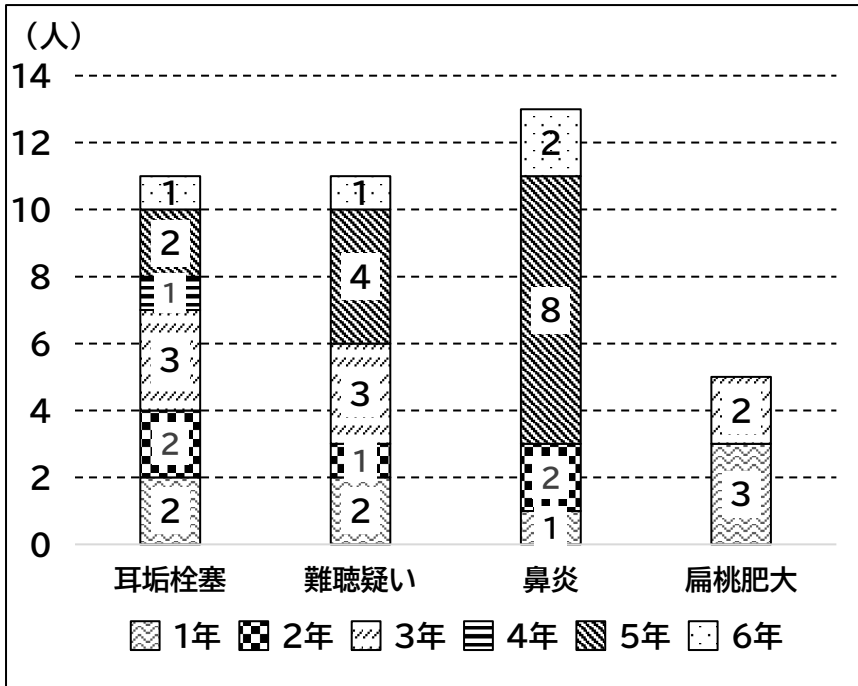
(3) 歯科検診



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
受診対象者	27人	42人	41人	39人	45人	43人	237人
受診者数	6人	15人	11人	8人	10人	8人	58人
今年度の受診率	22.2%	35.7%	26.8%	20.5%	22.2%	18.6%	24.5%
R6年度の受診率	28.6%	63.2%	40.9%	30.0%	31.3%	20.0%	31.3%
今年度のう歯	4人	5人	12人	6人	6人	8人	41人
R6年度のう歯	9人	8人	6人	9人	7人	3人	42人

・う歯の人数は、全校でみるとR6年度とほぼ同じです。
 ・受診率が、R6年度より下がっています。本校はう歯の保有者は少ないですが、歯列・咬合など、歯科医に相談しながら、成長とともに見守ると良い場合もあります。また、要注意乳歯（永久歯の生え方や歯列・咬合に良くない影響を与える乳歯）は5・6年生で多いです。気になる場合は早めの受診をお勧めします。

(4) 耳鼻科検診



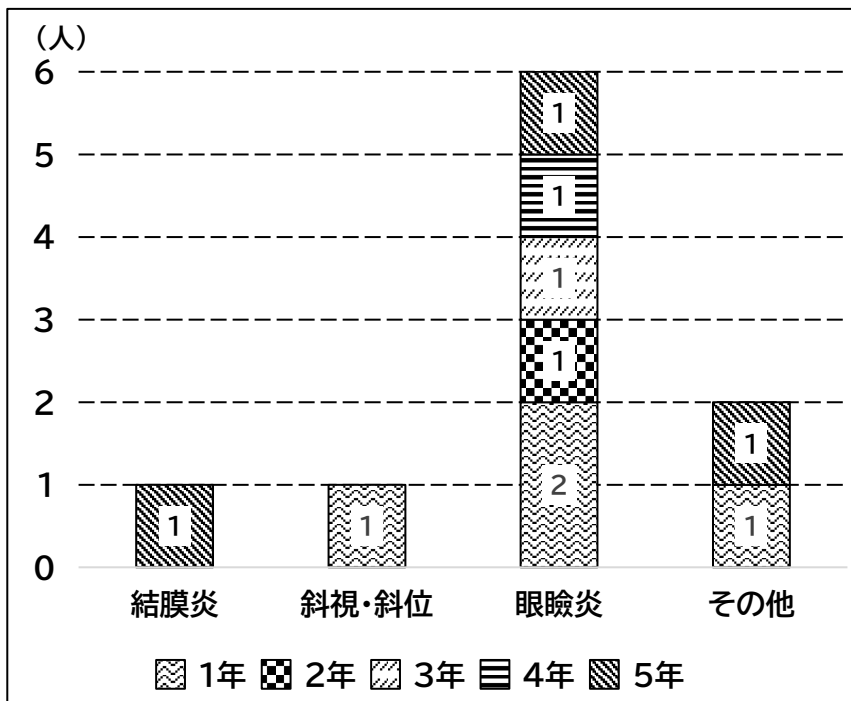
・難聴疑いは、聴力検査で、左右いずれかの耳で、検査音が聴き取れていないとされた場合を差しています。学校の聴力検査はスクリーニング検査ですので、医療機関の診断と異なる場合がありますが、耳の疾患がないか、受診して確認いただくことをお勧めします。

・鼻炎は、保健調査票等を確認し、すでに受診したと思われる場合は集計から除いています。



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全体の割合
今年度の受診率	75.0%	40.0%	75.0%	100.0%	28.6%	75.0%	57.5%
6年度の受診率	63.0%	80.0%	41.7%	66.7%	37.5%	100.0%	67.1%

(5) 眼科検診



・結膜炎は、アレルギー性などで、すでに受診済みとわかったものは対象にしませんでした。

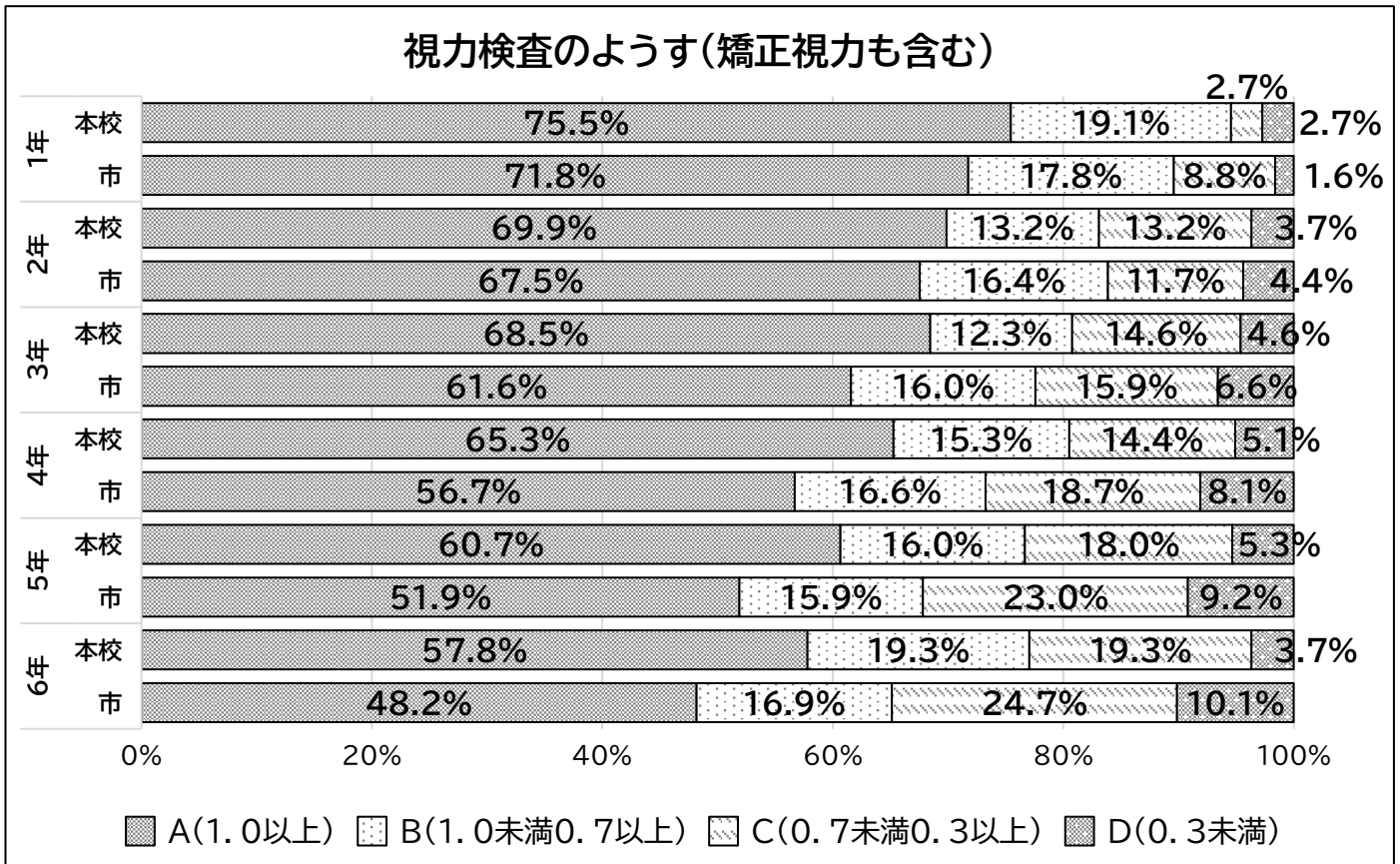
・全体の受診対象者は昨年度と同じ10名でしたが、今年度は6年生の対象者が0名でした。

・昨年度と比べて受診率が上がっており、すみやかに専門医に相談いただいている様子が伺えます。



	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全体の割合
今年度の受診率	75.0%	100.0%	100.0%	100.0%	66.7%	—	80.0%
6年度の受診率	50.0%	0.0%	100.0%	100.0%	33.3%	0.0%	60.0%

(6) 視力検査

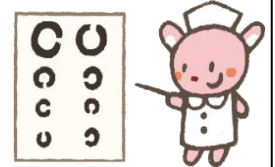


- どの学年もA(1.0以上)の割合が市よりも大きくなっています。
 - 2・5・6年生では、昨年度と比べるとA(1.0以上)の割合が大きくなっています。適切なメガネの度数の調整や、視力の改善がみられているのではないかと考えています。
- ※上記のグラフは、R7年12月に出た最新版の市の統計数値を使用しています。そのため、ほけんだよりR7年10月号に掲載したグラフと、市の数値に違いがあります。

【検査結果のお知らせについて】

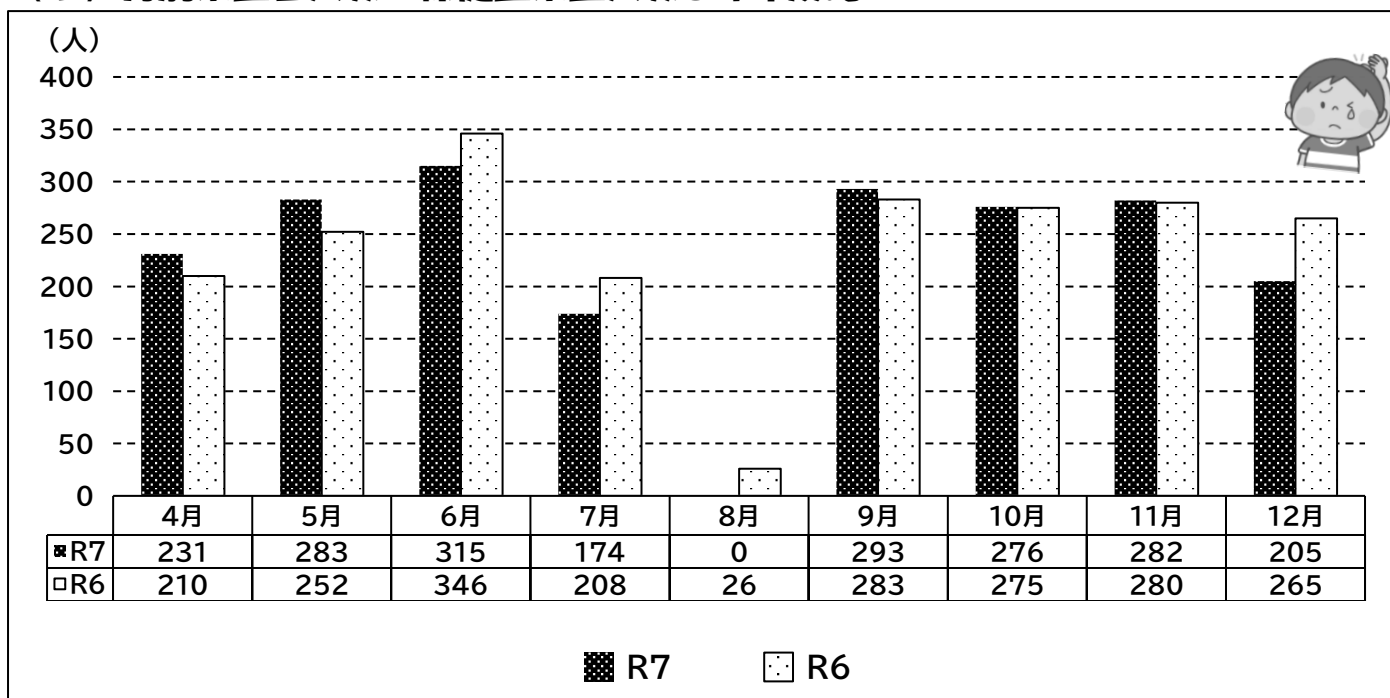
受診を勧める「検査結果のお知らせ」は、左右どちらかの視力がB(1.0未満0.7以上)であった児童に対して配付しています。視力のお知らせを渡すことで、保護者の方から定期的に眼科を受診しているご連絡を頂いたり、メガネのレンズ調整につながったりしたケースもありました。

一年に一回の視力検査ですので、目の健康のために配付させていただいています。



2. 保健室利用状況【集計期間：R7. 4. 7～R7. 12. 19】

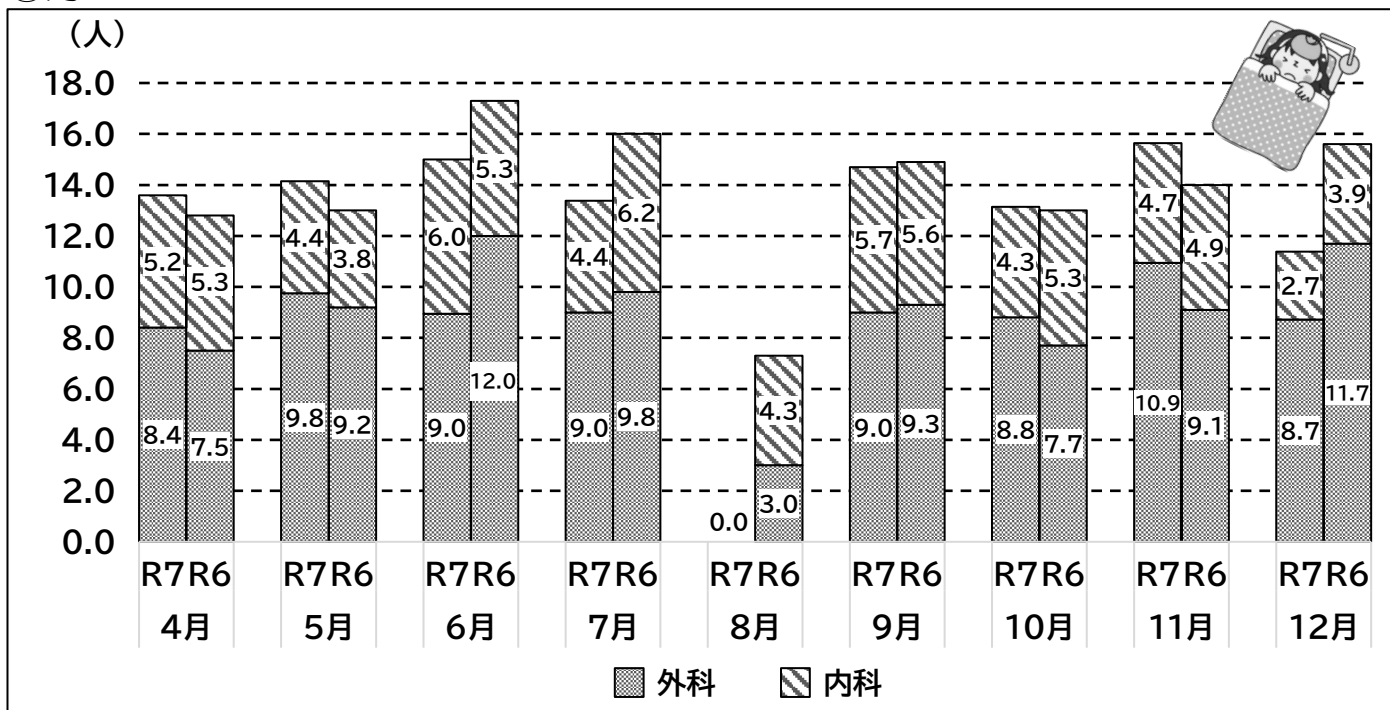
(1) 月別来室者人数～保健室来室人数と昨年度比



- ・6月、8月、12月は、来室人数が昨年度より大きく減ったためか、来室者の合計は2,057人でした。(昨年度は2,150人・-93人)
- ・今年度は、8月がすべて夏休みだったため、来室0となっています。

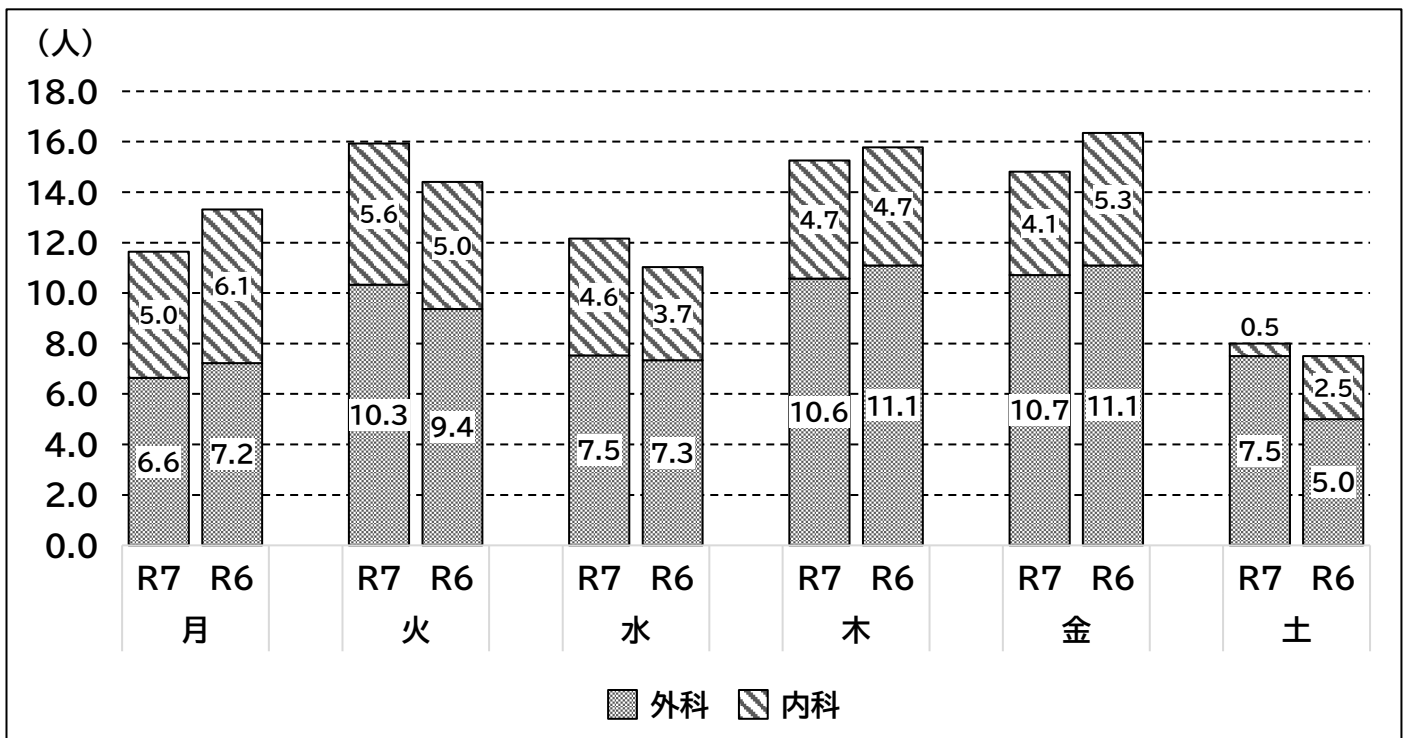
(2) 一日平均来室者数

①月ごと



- ・ひと月に、平均すると12.3人保健室利用をしています。(昨年度は13.8人) 保冷剤や絆創膏の交換のために同じ児童が複数回来室している場合、2回目以降は集計していません。そのため、実際にはさらに多くの児童が来室していると思われます。

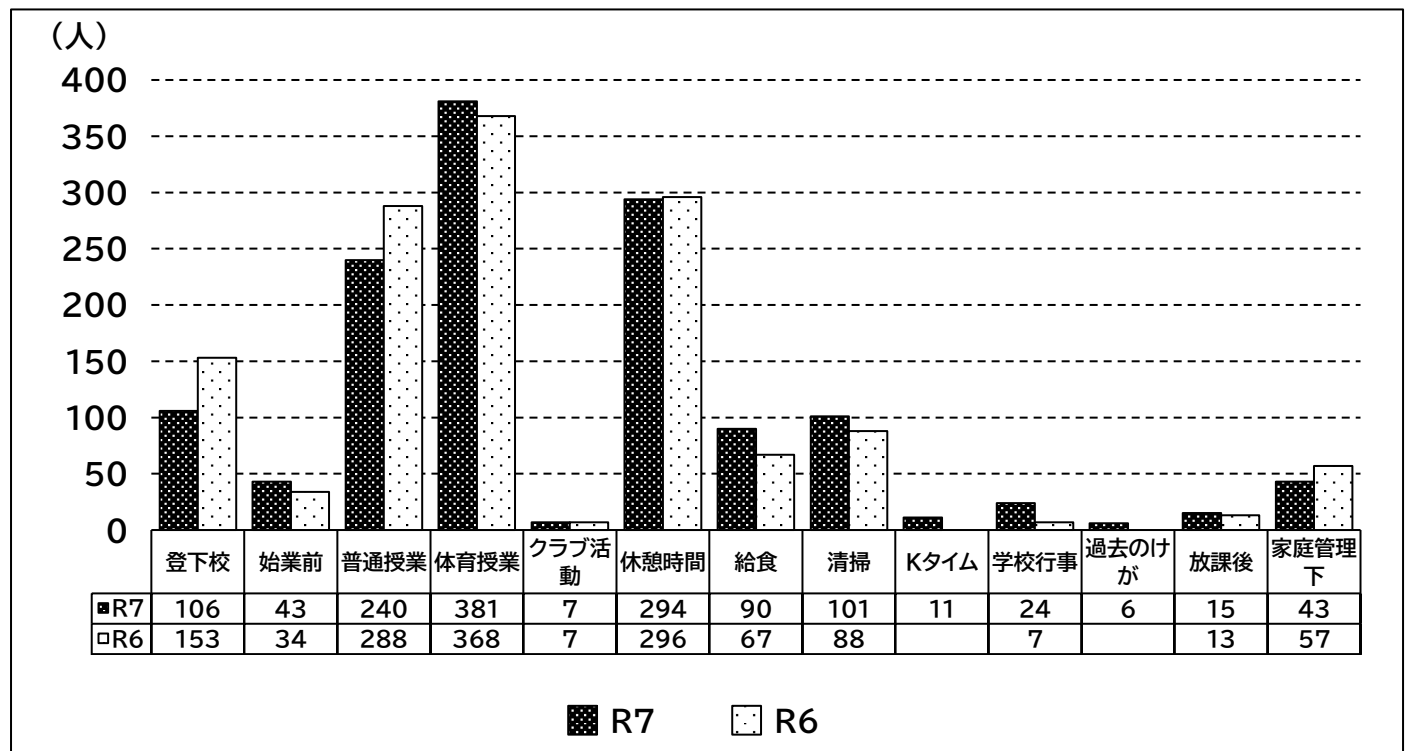
②曜日ごと



・平均来室者数が多かったのは、昨年度は金曜日でしたが、今年度は火曜日でした。月・水曜日は特別時間で休み時間が短いためか、来室者が少ない傾向にあります。

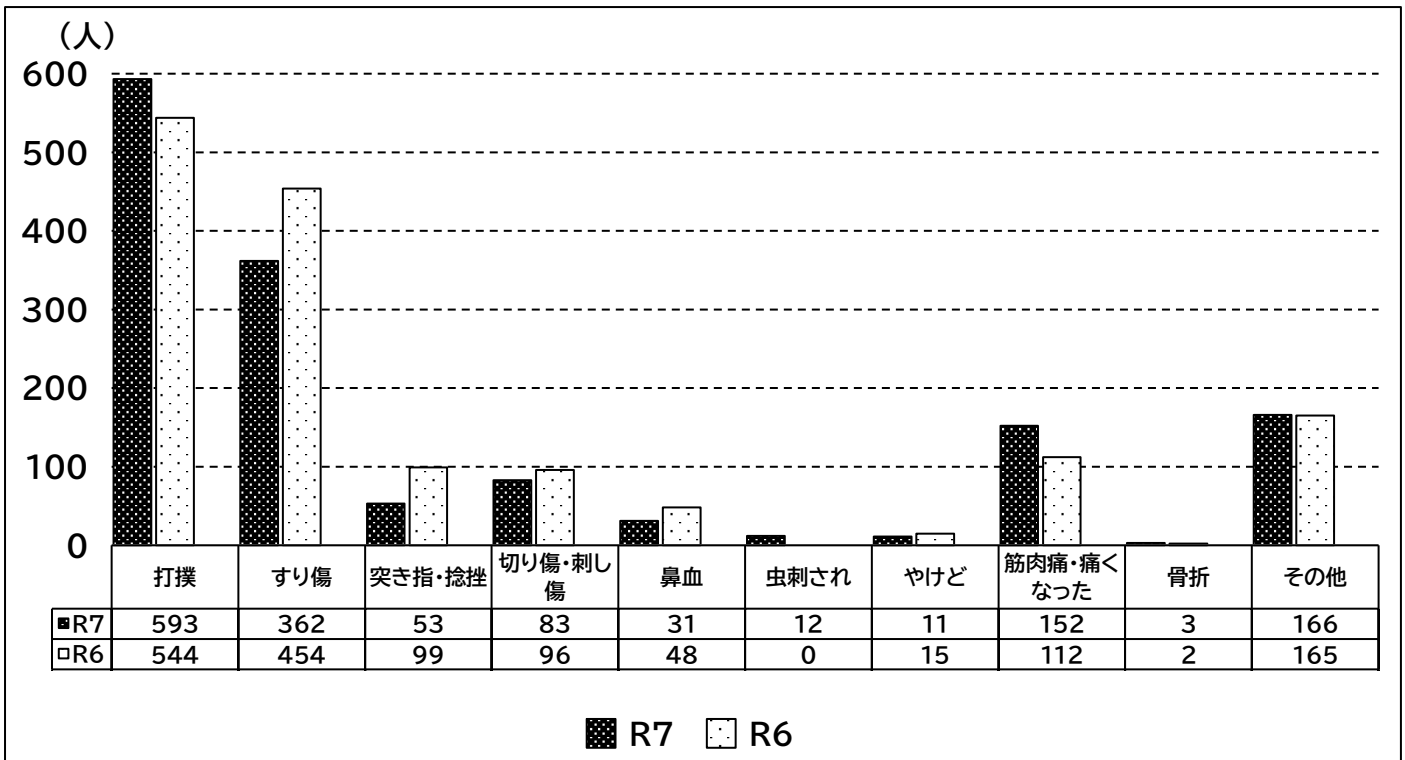
(3) 外科の記録

①時間帯



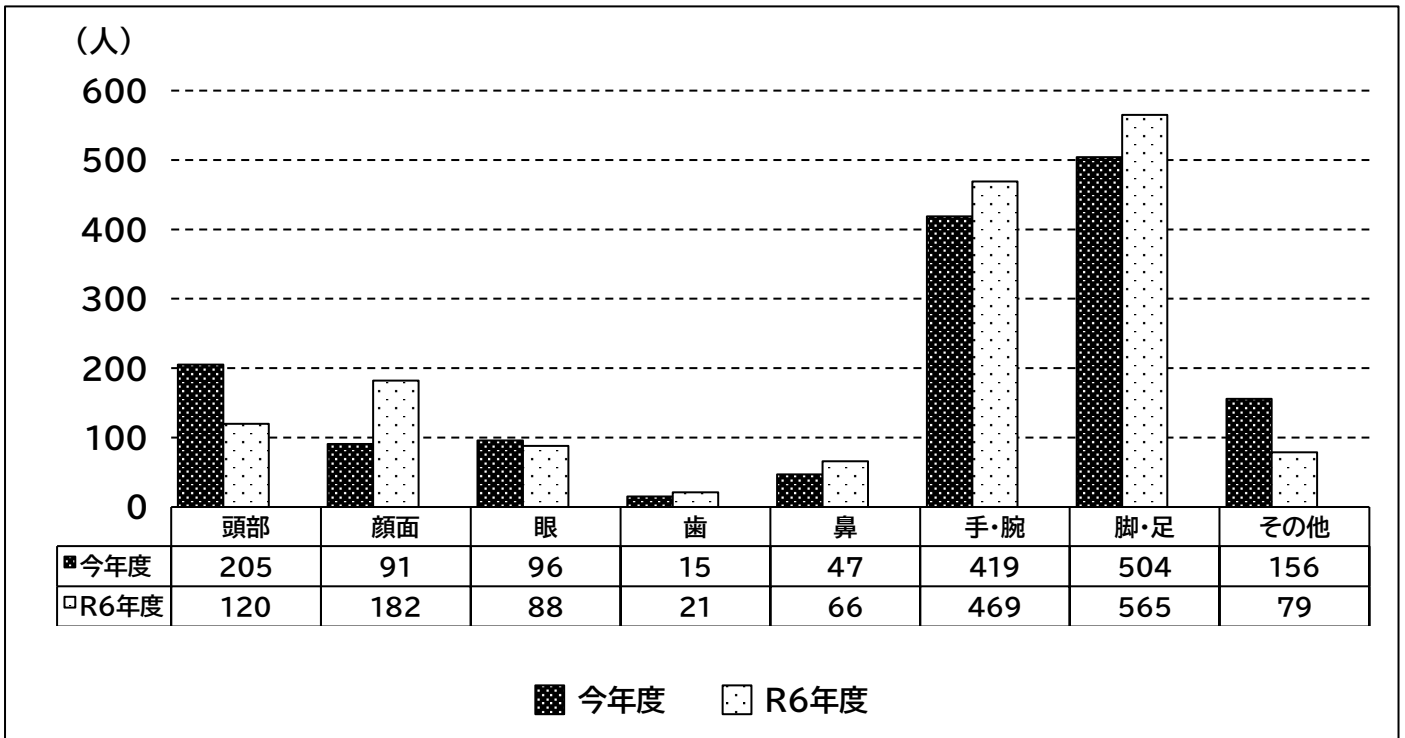
・昨年度同様、体育授業、休憩時間、普通授業の順にけがが起きています。普通授業では、彫刻刀で指を切った、歩いていてテレビや棚に頭をぶつけたなどのけがが起こりやすいです。

②種類



- ・その他は、歯のけが、目のけが、爪が割れたなどを入れて集計しています。
- ・打撲が昨年度より多かったです。「校庭でぶつかって…」という話をよく聞いたように思います。再来年まで改修工事の関係で校庭の広さに制限があるので、注意が必要です。

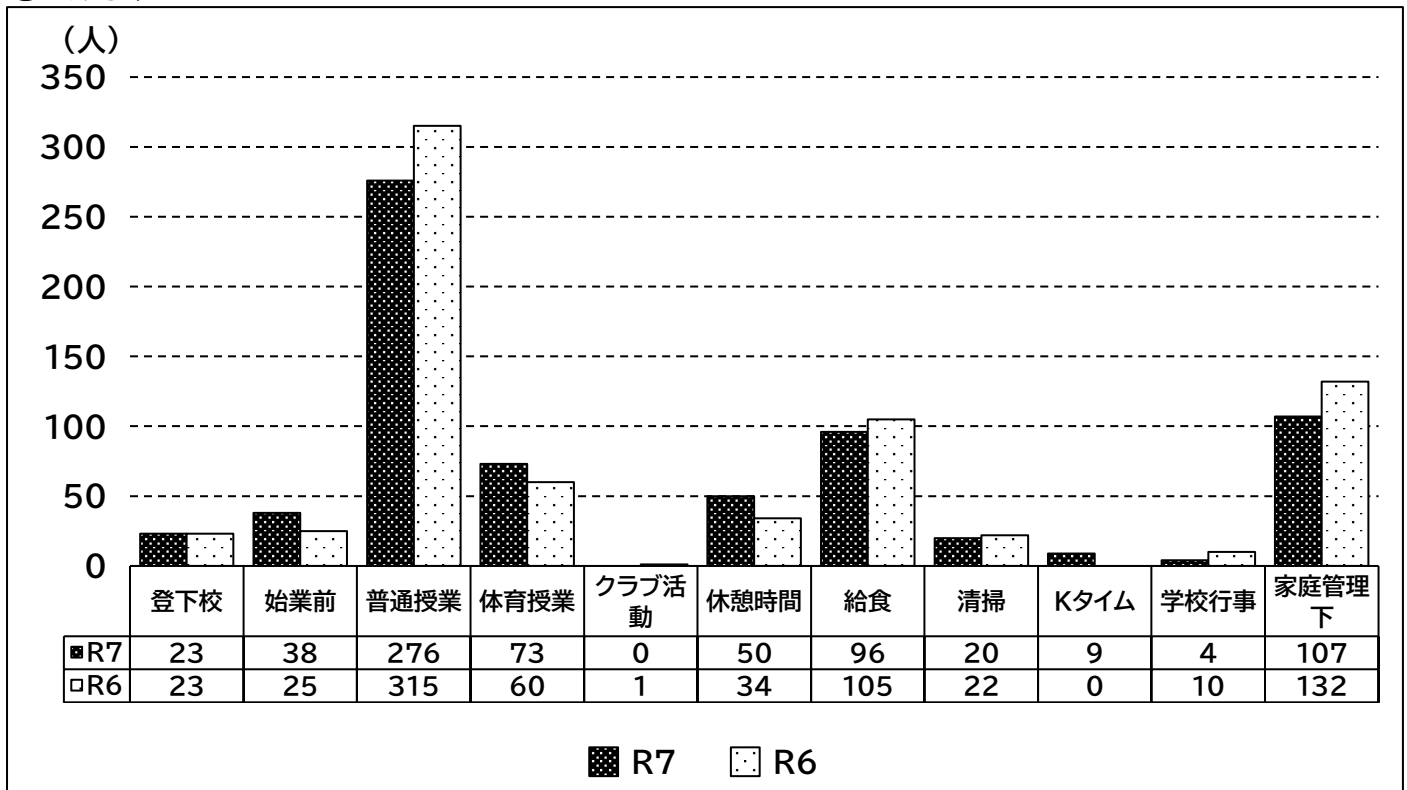
③部位



- ・その他には、首、肩、胸、背、腹、腰、臀部、陰部などが含まれます。
- ・昨年度よりも頭部のけがが増えてしまっています。頭部のけがは、特に経過をみていく必要のある、重要なけがになることもあります。友達とぶつからないか、周りは安全か、気を付けていく必要があります。

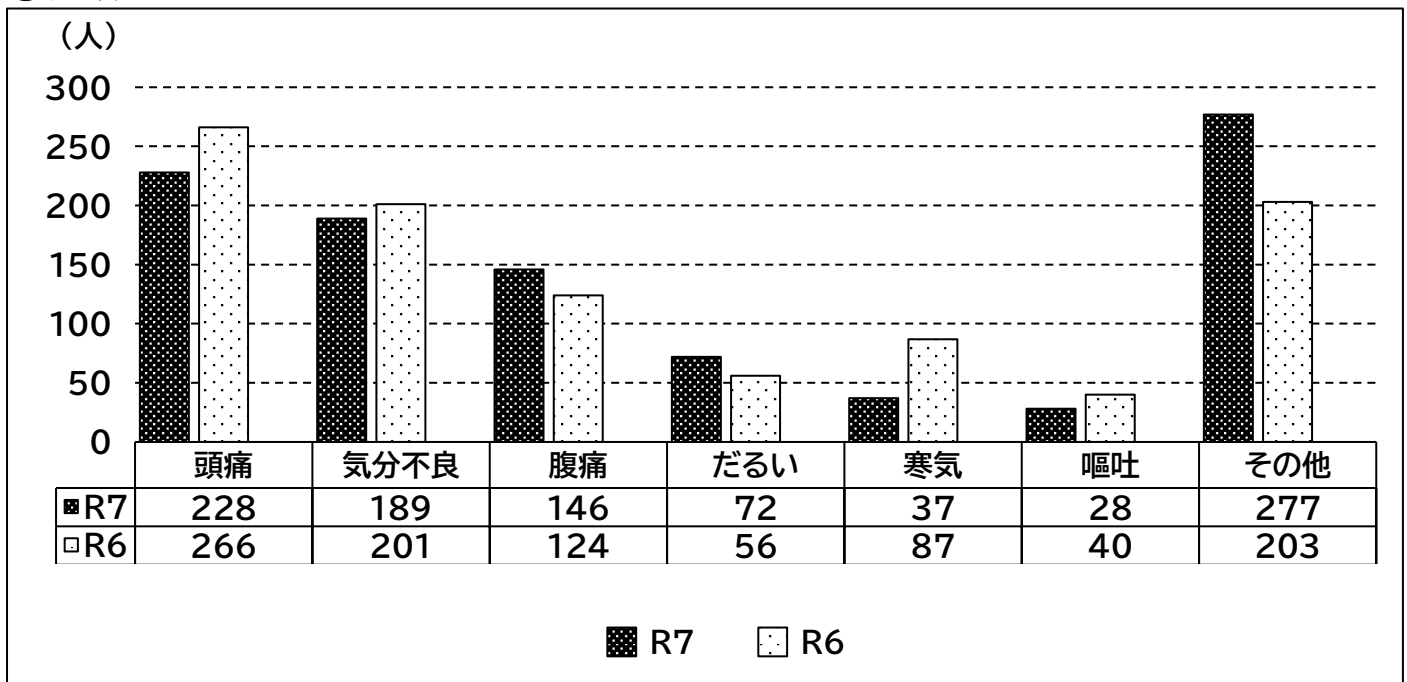
(4) 内科の記録

①時間帯



- ・授業中に具合が悪くなって保健室に来るパターンが最も多いです。
- ・「自宅でも調子が悪かったけれど、熱がなかったので登校した。しかし学校で発熱してしまった…」ということもあります。児童自身が、成長につれて自分の体調を把握できるようになると良いと思います。

②種類

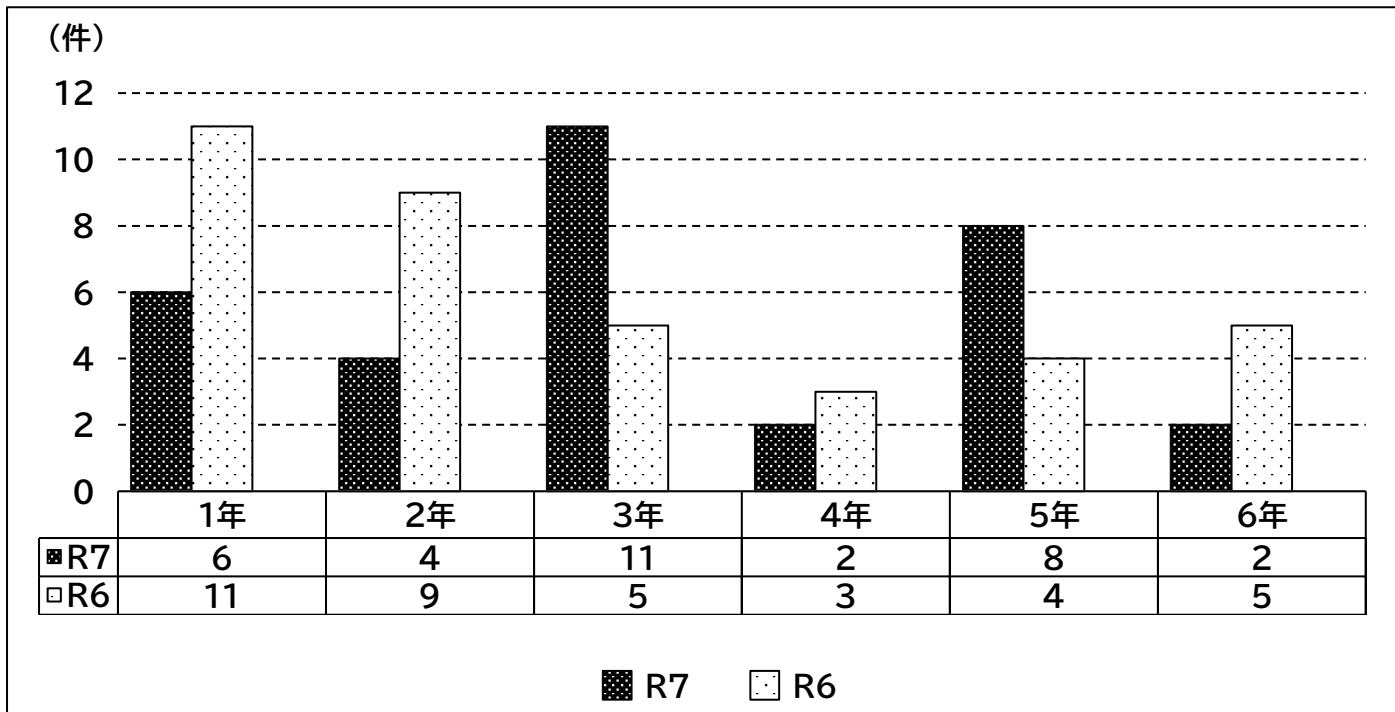


- ・その他には、熱っぽい（発熱）、熱中症疑い、鼻水、貧血などが含まれます。
- ・昨年度より減りましたが、頭痛を訴える児童が多い傾向です。肩こりや目の疲れ、睡眠不足などから来ていることがあるようです。

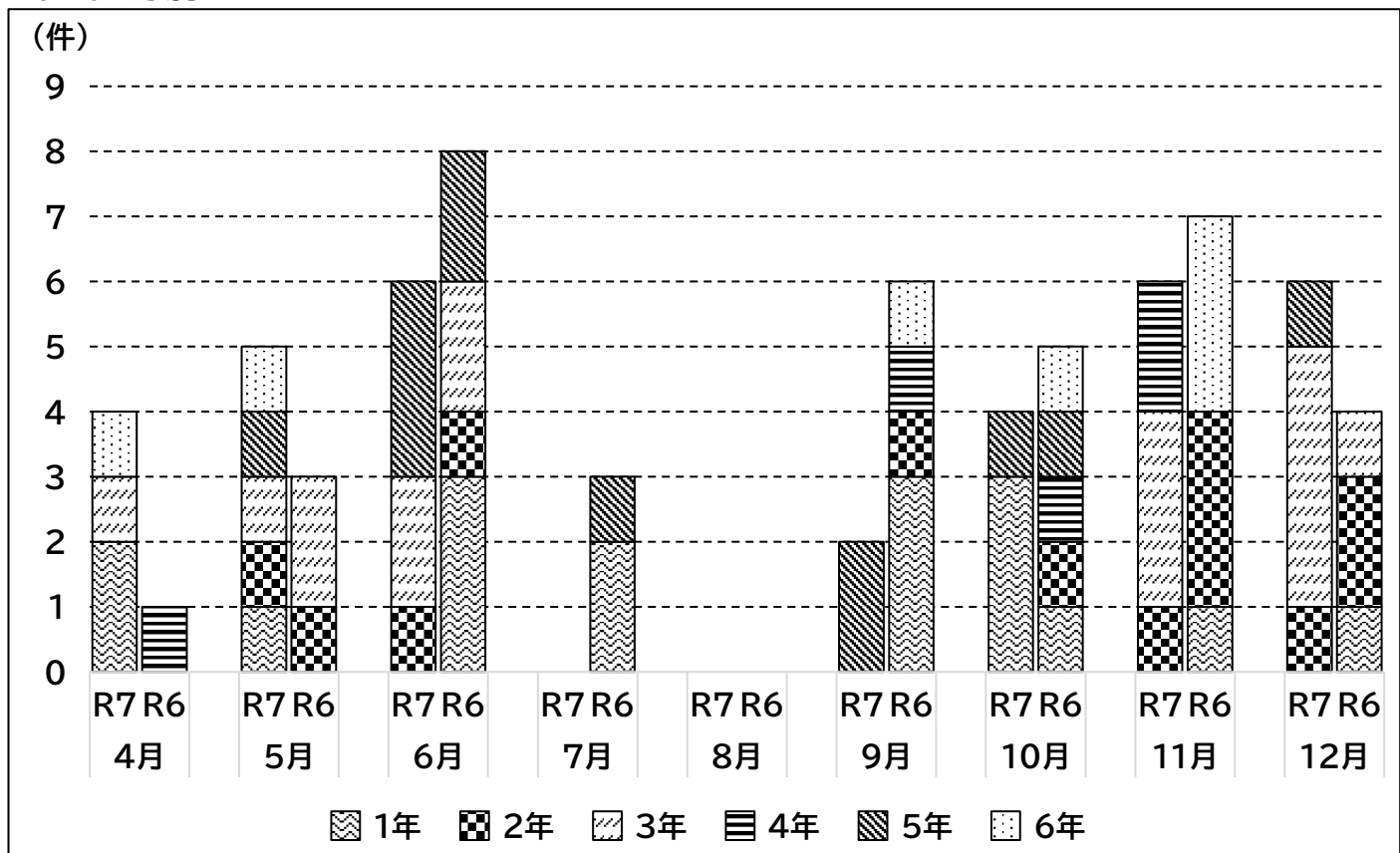
3. 医療を要した災害

令和7年4月7日から令和7年12月19日までに、学校の管理下（登下校含む）で発生した災害で病院を受診したケースは33件で、昨年の37件から4件減りました。（帰宅後、ご家庭の判断で受診し、後から報告を受けたケースを含みます。）

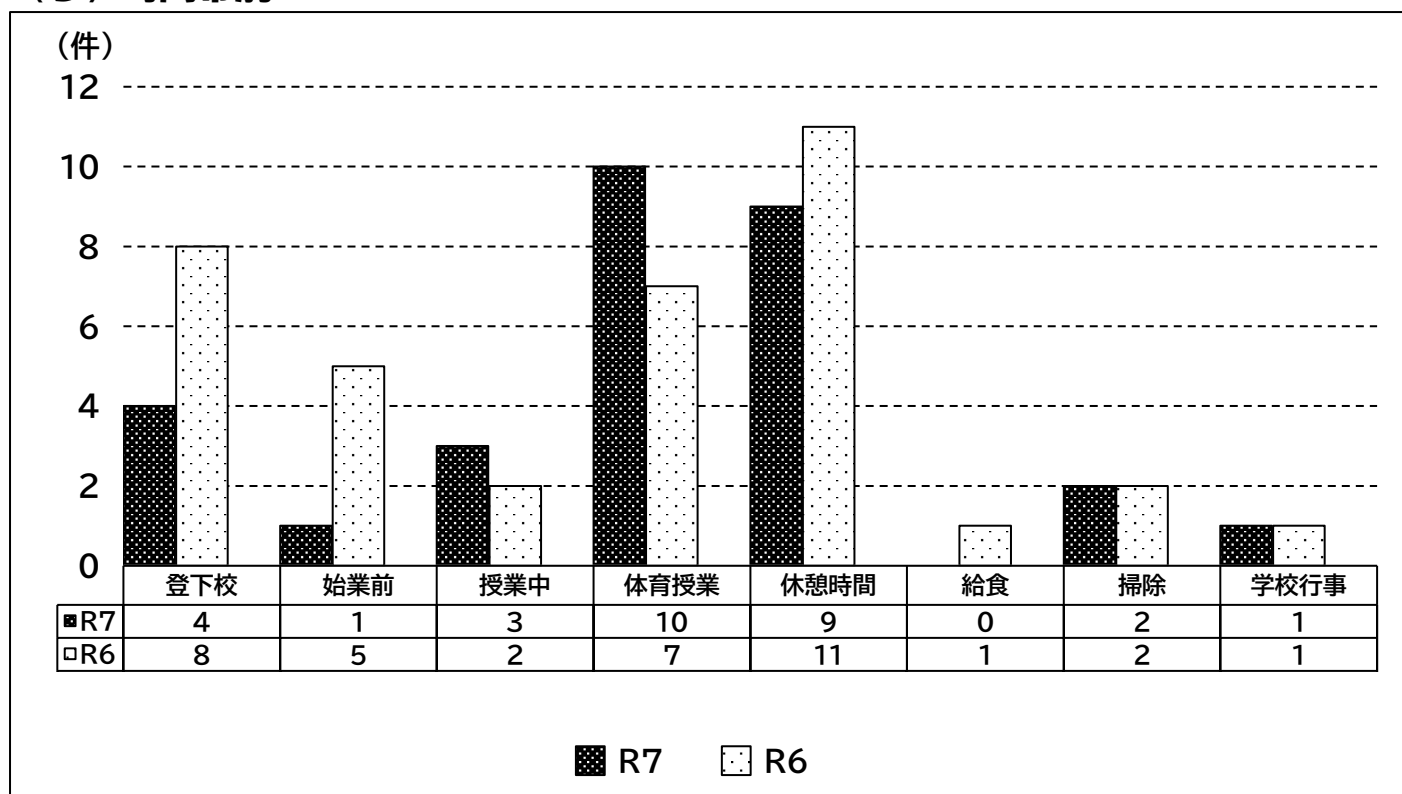
(1) 学年別



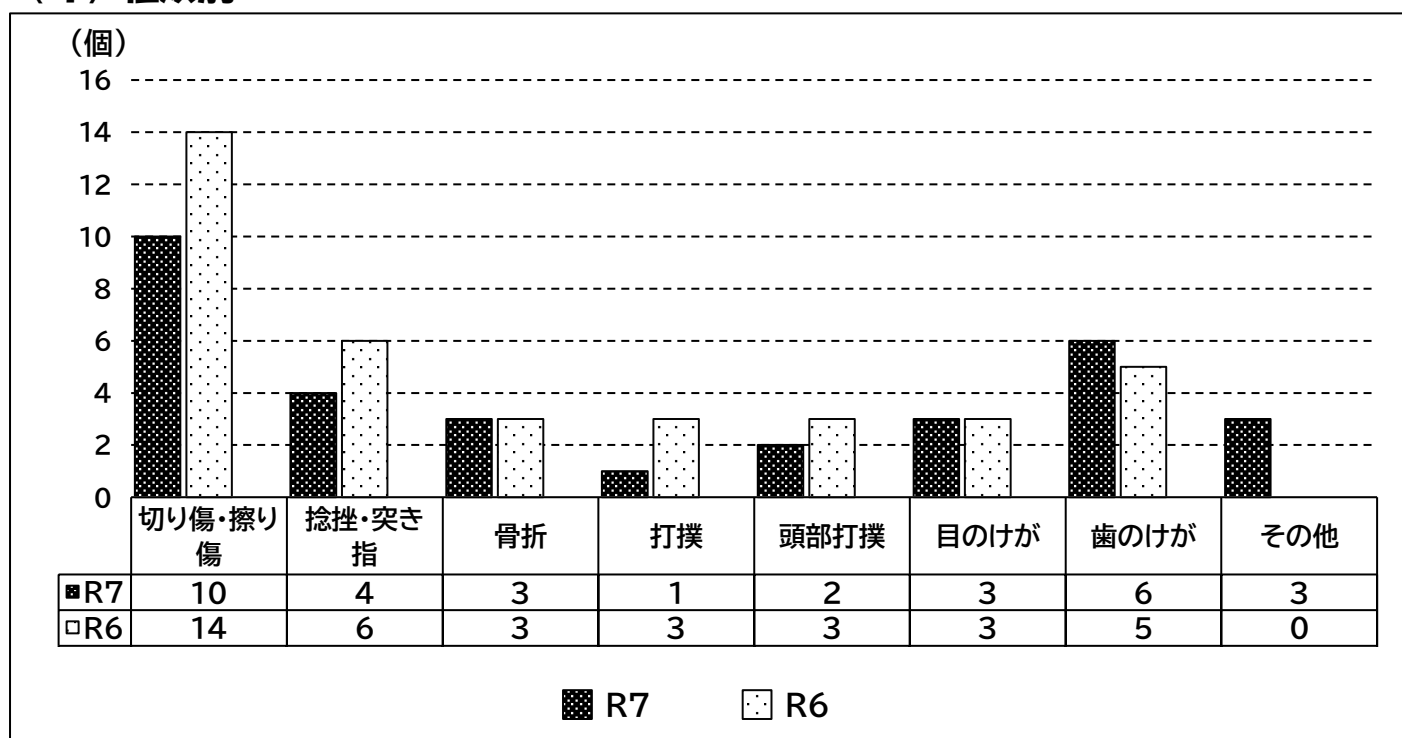
(2) 月別



(3) 時間帯別



(4) 種類別



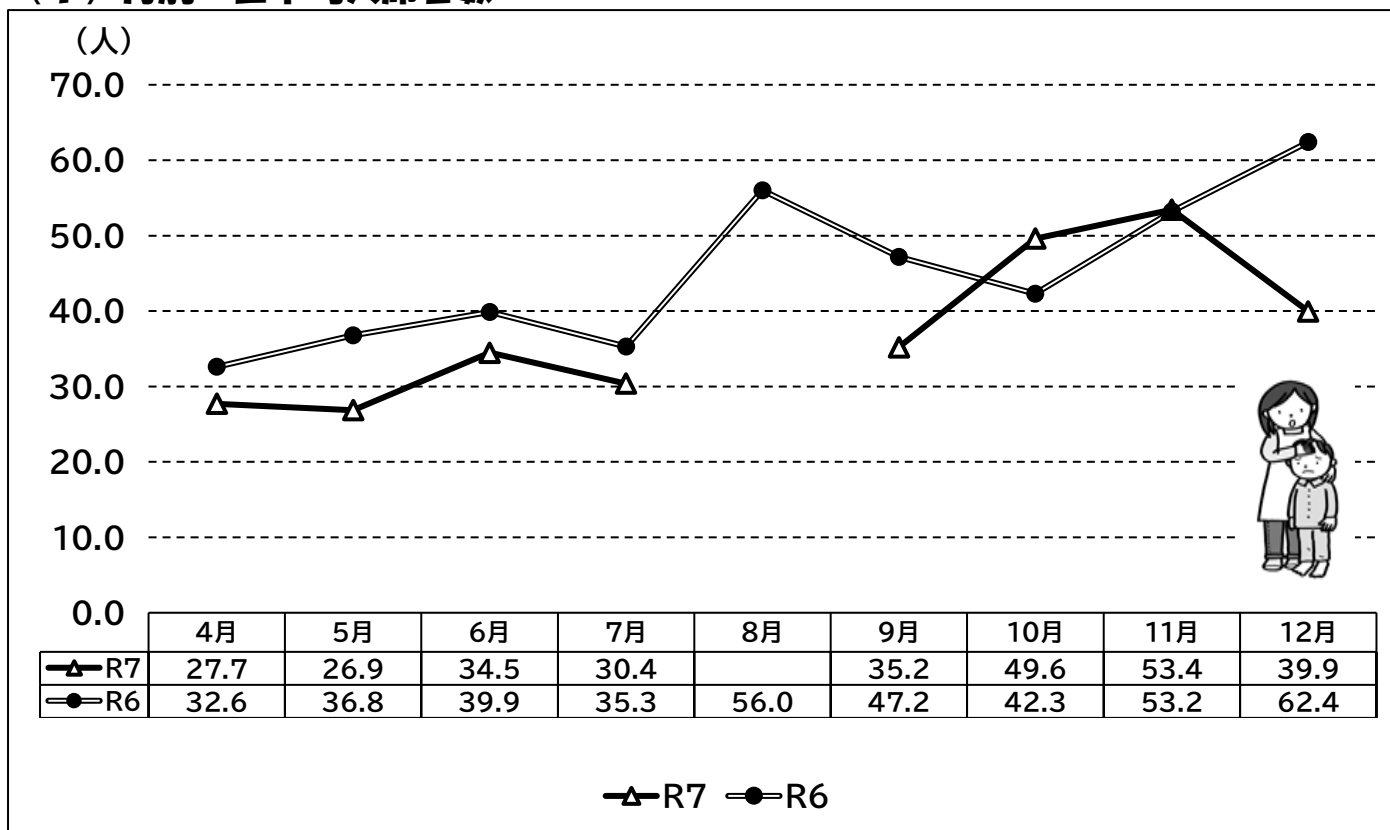
・今年度は、体育授業（特にハードル走や跳び箱）、休憩時間に起きたけがで、医療を要するものが多かったです。

・休憩時間に起きたけが11件のうち、7件が、対人的なきっかけで起こっていました。（他の児童とぶつかった、投げたボールが当たった、他の児童の手が当たった、など）廊下を歩く、周りにぶつかりそうな人・ものがないか注意をする指導を継続する必要があると思われます。

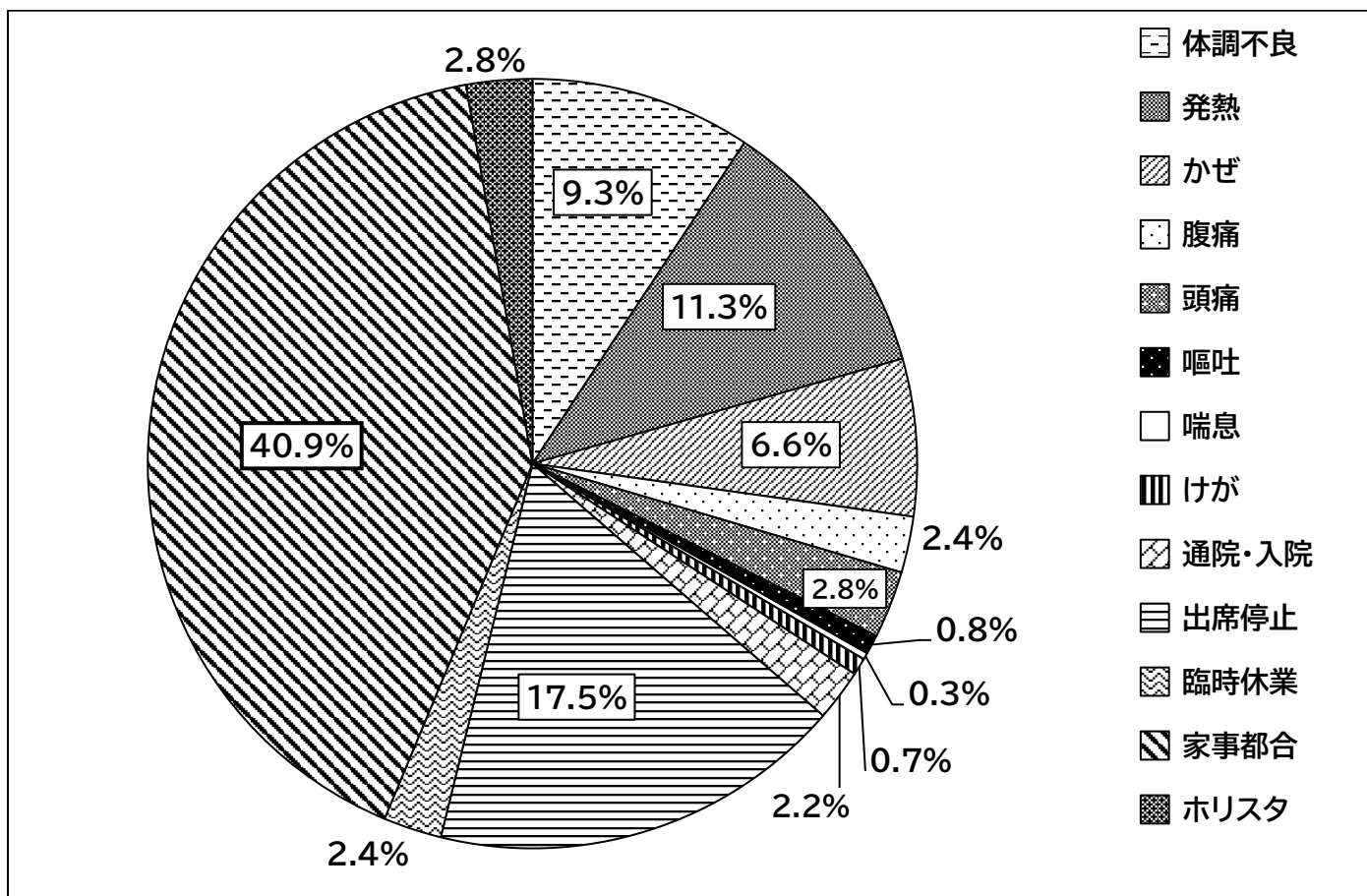
※一件につき複数のけがが起きたものもあるため、けがの種類合計が33件より多くなっています。

4. 欠席者数・学校感染症発生状況

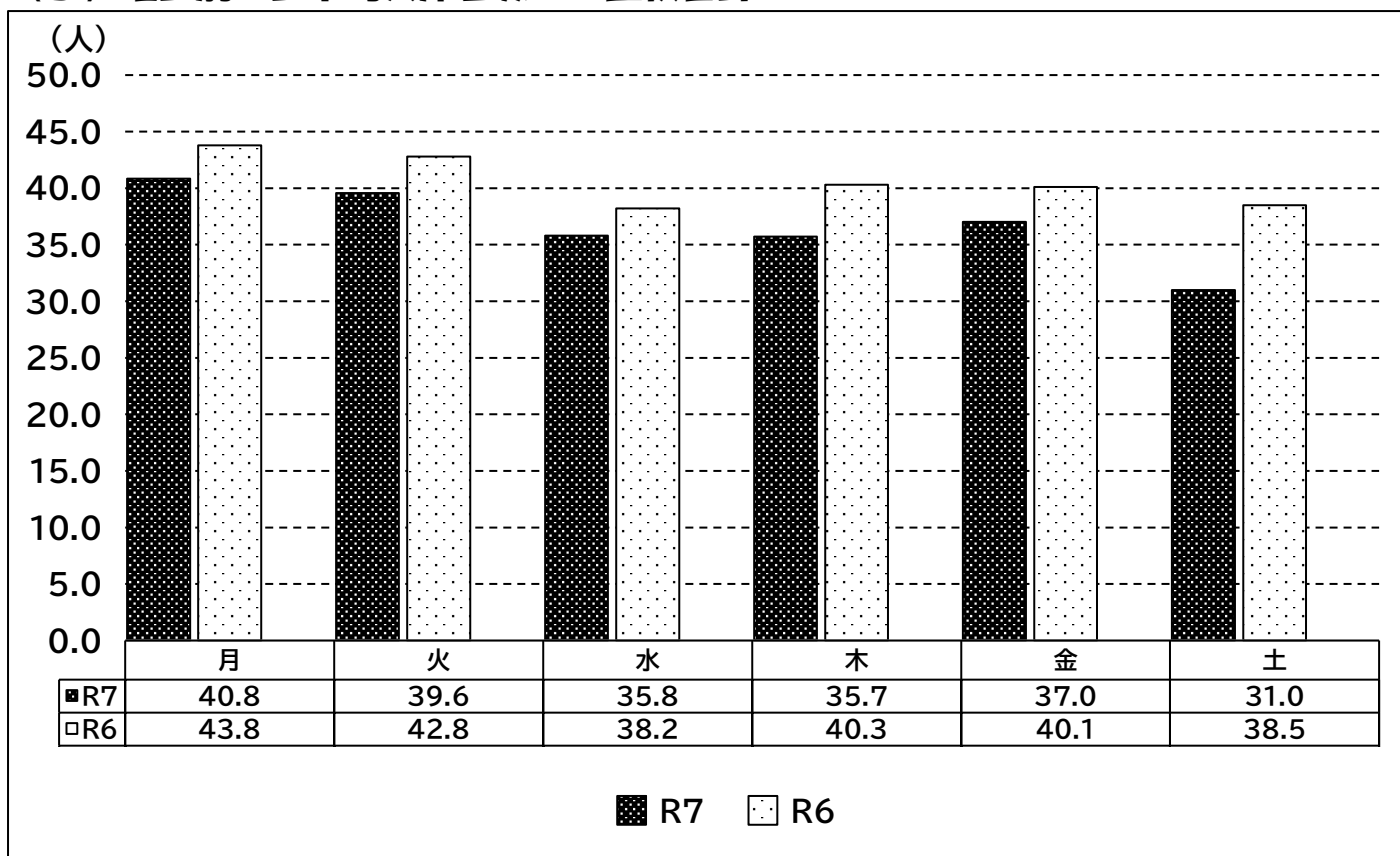
(1) 月別一日平均欠席者数



(2) 欠席理由



(3) 曜日別一日平均欠席者数 ～全校合計～



- ・家事都合、感染症による出席停止、(感染症による)、発熱による欠席が多かったです。
- ・昨年度よりも、月の平均欠席者が減っています。
- ・今年度の11月は、インフルエンザの流行もあり、欠席者が多かったと考えられます。

(4) 月別学校感染症発生状況 ～全校合計～

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	合計(人)
百日咳	1								1
インフルエンザ	5		5			68	108	23	209
流行性耳下腺炎			1					1	2
水痘	22	7	4						33
流行性角結膜炎					1		2		3
咽頭結膜熱			1						1
溶連菌	4	9	27	4	4	1	4	4	57
新型コロナ				1	2	1		1	5
その他						1			1
合計(人)	32	16	38	5	7	71	114	29	312

- ・全期間を通して、溶連菌が発生しています。春先は水痘が流行しました。
- ・インフルエンザは11月に流行し、2学級で学級閉鎖を行いました。